

▶授業の目的と概要

【目的】「くずし字」と呼ばれる独特な字体で記された江戸時代の古文書について学び、その基礎的な解読能力を身に付ける。

【概要】古文書の画像をテキストとして、書かれている内容や解読の方法を説明する。あわせて、受講者が自ら古文書を読みこなすことができるようトレーニングを行う。

※授業は対面とオンラインの併用で実施するが、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては対面を取りやめ、オンラインのみとする場合がある。

その際は SUCCESS などを通じて早めに周知する。

担当教員	経済学部 青柳 周一 教授
開講曜限	木曜日 2 限 (10:30~12:00)
開講日	4 月 8, 15, 22
	5 月 6, 13, 20, 27
	6 月 3, 10, 17, 24
	7 月 1, 8, 15, 22
教科書情報 (補足)	<p><教科書> ※ 必ず購入すること。 「くずし字解読辞典 普及版」／児玉幸多著，東京堂出版，1993</p> <p><補足情報> より詳しく古文書を学習したい場合は、『くずし字用例辞典』がある。江戸時代の村については、渡辺尚志『百姓の力 江戸時代から見える日本』なども参照。</p>

MEMO

